## 平成28年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 高校教育指導課

担当名: 未来を拓く学び推進担当

内線: 6625

(単位:千円)

番号	事業名					款	項			説明事業	
B36					一般会 計	教育費	教育総 務費	教育連 費	絡調整	指導内容充実費	
事 業	平成27年度~ 根 拠	織及び運営に	関する法律		単	略項目	06	時代に	応え未来を拓く人材育成		
期間	平成31年度 法 令		分野施策 020101 確かな学力と自立する力の育成								
時 ( ( ( ( 1 ( 1 ( 1 ( 1 ( 1 ( 1 ( 1 ( 1	業の概要 に応え未来を拓く人材を に応えた発展させ、県の 情楽し、質の高い教材を 構調学習による授業で 協調学習による授業で 協費等が見込みを下回っ	)枠を超えた教員ネ ☆共同開発する。 ♠ △1,100千円	調学習 (1 ットワ (2 (3	クを 構築 もの に	未質こ かぶカバ カの要来のし 向、の」 、研を高、 上チ向の 職究 一上多 員機	く 人材を 授 が よ う な は せ で と で よ う な が に の に に の に の に の に の に の に に に に に に に に に に に に に	究協議会 育成共和を に解 ワと連 に と し 、 携	公開が、	受業)協調まターを能力に連携の対し、連携の対し、連携の対し、	5,860千円 習の取組をさらに発展させ、県の枠を超えた教員ネットワ、次代を担う若手教員や核となる教員の育成など、教員のダードにする。 備えた生徒を輩出できる。 ち、質の高い授業実践ができる教員を育成できる。 状況 知見を採り入れた協調学習の研究成果を授業づくりに活用	)層
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)   3 地方財政措置の状況なし   4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員9,500千円×1.4人=13,300千円			増員					が見込 <i>み</i>	·を下回。	ったことによる減額。	
	予算額			財	源	内	訳			一般財源 補正後6 予算額	か i
決定	額 △1,100									$\triangle 1, 100$	4, 760
現計										5, 860	, , , ,